

地名をよる



三十一 丸山

「丸山」は市内宇治町穴田にあり、北は宇治町本郷、東は宇治、西は日名・白和、野呂・宮陰地、南は成羽町羽根などの集落があつて、島木川の右岸に位置しています。盆地状になった周りの山々は吉備高原の地形らしくうねうねしていて海拔三〇〇mから六〇〇m前後の山々に囲まれて、西に青竜山(六一九m)がそびえています。付近には



若宮八幡宮参道

所々に山砂利層(粗粒礫層)といわれる川で侵食された礫岩が含まれた地層が見られるのです。

「丸山」は江戸期から明治四年(一八八一)まで「丸山村」でした。毛利の支配から慶長五年(一六〇〇)幕府領、同八年(一六〇三)から松山藩領となりました。そして、明治一四年(一八八一)西側にあつた塩田村と合併して穴田村となりました。近世「丸山村」の石高は、江戸初期の小堀検地では二一四石余でしたが、後の「正保郷帳」(正保二・三年頃一六四五・四六頃)や「天保郷帳」(天保五年一八三四)、「備中村鑑」(万延元年頃一八六〇)、その後の「旧高旧領取調帳」(慶応一八六五く六八から明治四年一八七二)いずれも五四四石余となっています。ま

た、「備中村鑑」には「五万石板倉周防守様 御城下」とあつて「庄屋 萩原徳五郎」を挙げています。

「丸山」の南の端・島木川の右岸に地名のもとになった丸山城跡があります。北の本郷付近から眺めると道が登り峠になっている場所に、釣鐘状(乳房状)の円頂丘を遠望することができま。城跡の西側は、山を切つて平坦にしたと思われる場所で、近世の庄屋だつた萩原家の墓地や屋敷があります。

天正一〇年(一五八二)には父忠房が忠直に兵をつけ高松城水攻めの救援にかけつけさせ、輝元から感状と百貫文の領地をもらつたと伝えられていて、その時の感状と思われる記録に「天正一〇年五月五日 隆景(花押) 赤木與四郎(忠直)殿 御陣所 隆景」(「赤木家文書」一「県古文書集」)が残っています。

一説には赤木忠直が丸山城を築城したともいわれ、関ヶ原の合戦後帰農して廃城になったと伝えられています。今に

残る標高差約五〇mの山は、規模こそ小さいが防御施設としての中世の山城(丘城・平山城)の様式が残っています。主郭と思われる頂上の平坦部には周囲に土塁の跡が残る二の丸、三の丸、出丸といわれる段は、いずれも腰曲輪で、切岸や土塁など土木工事の痕跡が残る、またふもとの切り通し付近に城主の館があつたのか根小屋という屋号も見られるのです。この皆は羽山峡に沿う吹屋往来と黒鳥、長屋、田原方面への通路を制する重要な位置にあつたのです。

丸山城跡の西には三村家親が再興して塩田村の産土神にしたと伝えられる若宮八幡宮があります。木製の控柱をつけた両部鳥居をくぐり参道を進むと元治二年(一八六五)二月赤木芳治郎平忠利と書かれた石燈籠そして拝殿には戦いの大絵馬や小野小町などの絵に和歌を書いた絵馬が掲げられ、本殿は一間社流造となつています。また、鎮守の森の北側には明暦二年(一六五六)創立と伝えられる曹洞宗



本郷から丸山城跡付近を望む

蓮福寺(本尊阿弥陀如来)があつて、中世から赤木氏が支配した地域の歴史的魅力をとどめる「丸山」なのです。

「丸山」という地名は分かりやすい地名で、円形の丘陵などの地形を意味して、円墳とか丸い形をした山名などを表す場合が多いのです。宇治の「丸山」は盆地の南にあつて丸山城跡の円頂丘の山は、子どもたちも「プリン山」などと名付け古くから地域のシンボルとして人々に愛された、目立って形の良い山だったのでしょう。その山名に由来する地名が「丸山」なのです。

(文・松前俊洋さん)

図書館だより 6月

高梁中央図書館

開館時間 9:00～17:00

☎ 22912



一般書 おおとり 戦国の鳳お市の方

鈴木輝一郎：著
河出書房新社

最高の女になりたい。戦国動乱の運命に翻弄されつつも、美しく気高く生きたお市の方。織田信長の妹として、浅井長政の妻として、柴田勝家の女として、波瀾万丈の生涯を描く壮大な書き下ろし歴史ロマン。

児童書 おさるのかくれんぼ

いとうひろし：作・絵
講談社

南の島に住むおさるたちの遊び場は森です。なかでも一番面白い遊びは「かくれんぼ」。鬼の役になったおさるはみんなを探します。静まりかえった森は怖いけれど…。「どうわがいっぱい」シリーズでおなじみ「おさる」の絵本。

休館日 毎週木曜日の午後
4日(月)、11日(月)、17日(日)、25日(月)

ちいさいこへのや 図書館2階 14:30から

小学校低学年までが対象で参加無料。
親子での参加も歓迎です。

2日±	おりがみあそび「ひっくりかえる」
9日±	ビデオ「にんぎょひめ」 おはなし会 (ボランティアグループ「おはなしたまてばこ」)
16日±	きりがみあそび 「かたつむりさんのけん玉」
23日±	かみしばい「おばけパーティ」
30日±	えほんのよみかせ 「999ひきのきょうだい」

移動図書館

19日火	有漢生涯学習センター前 落合雇用促進住宅高梁宿舎前	14:45～15:30 16:20～16:50
21日木	川上児童館前 備中地域局前	14:15～15:15 15:45～16:45
22日金	玉川地域市民センター前 落合地域市民センター前 中国電力社宅前 松原地域市民センター前	11:00～11:30 13:00～14:00 14:30～15:00 15:30～16:00
26日火	津川地域市民センター前 高倉地域市民センター前 川面地域市民センター前	11:00～11:30 13:00～13:30 14:00～14:30
29日金	巨瀬地域市民センター前 中井地域市民センター前 宇治地域市民センター前 落合中組二公会堂前	10:30～11:00 13:00～13:30 14:30～15:00 16:00～16:30

成羽図書館

開館時間 9:00～17:00

☎ 422589



一般書 風の盆幻想

内田康夫：著
幻冬舎

哀切な胡弓の調べと幽玄な踊りで全国的に有名な富山・八尾町の「風の盆」祭り。その直前、老舗旅館の若旦那が謎の死を遂げた。自殺で片付けようとする警察に疑問を感じた浅見と内田は独自の調査に乗り出す。そして、飛騨高山、神岡と越中八尾を結ぶ、秘められた愛にたどり着く。

☆臨時休館のお知らせ

休館期間：6月1日(金)～7月19日(休) <予定>

※上記の期間、館内改修工事のため臨時休館します。ご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。(休館期間は、工事の進捗状況により変更する場合があります。)

移動図書館「うぐいす号」 6月12日(火) 6月26日(火)

午前 9:00～12:00	市営星原住宅→ファミリーハイツ星原→鶴鳴保育園→市営米町住宅→妙見町堀江宅横→雇用促進住宅→黒川商店(日名地区)→枝中央地区→成美保育園
午後 13:00～16:00	老人ホーム成羽川荘→成羽・山本地区→小泉・東地区→布寄小学校→中野・迫地区→吹屋保育園→吹屋小学校→向井商店(坂本地区)→田原保育園